

## 「イエスが望まれるライフスタイルとは」

(補足資料：18.3.8)

1. 「自分を否定し、自分の十字架を背負って、わたしに従いなさい」(マタイ 16.24)。日々の回心と重荷を負う生き方：「労苦し、重荷を負っている者はみな、わたしのもとに来なさい。休ませてあげよう。わたしの心は柔和で謙遜であるから、わたしのくびき轡を受け入れ、わたしに学びなさい。そうすれば、あなた方は、魂の安らぎを見出す。わたしのくびき轡は負いやすく、わたしの荷は軽いからある」(マタイ 11.28-30)。

2. 「あなた方は地の塩である。もし塩がその持ち味を失ったなら、どうやってそれを取り戻すことができるだろうか。もはやその塩は何の役にも立たず、外に投げ捨てられ、人に踏みつけられるだけである。・・・

あなた方は世の光である。・・・このように、あなた方の光を人々の前に輝かせなさい。そうすれば、人々はあなた方の善い行いを見て、天におられるあなた方の父をほめたたえるであろう」(同上 5.13-16)。

3. 「わたしがあなた方に話したことばによって、あなたがたはすでに清くなっている。わたしにつながっていないなさい。そうすれば、わたしもあなた方につながっている。ぶどうの枝が、木につながっていないければ、自分では実を結ぶことができないように、あなたがたも、わたしにつながっていないければ実を結ぶことができない。・・・人がわたしにつながっており、わたしもその人につながっていれば、その人は豊かに実を結ぶ。わたしを離れては、あなたがたは何もできないからである。・・・

あなたがたがわたしを選んだのではない。わたしがあなたがたを選んだ。あなたがたが出かけて行って実を結び、その実が残るようにと、また、わたしの名によって父に願うことは何でも与えられるようにと、わたしがあなたがたを任命したのである。互いに愛し合いなさい。これがわたしの命令である」(ヨハネ 15.3-17)。

4. 「主よ、わたしたちは誰のもとに行きましょう。あなたは永遠のことばをもっておられます」(ヨハネ 6.67-68)。